

平成30年度  
機械設計技術者試験  
1級 試験問題Ⅲ

第3時限 15:00～16:30 (90分)

5. 小論文

平成30年11月18日実施

主催：一般社団法人 日本機械設計工業会



## [小論文課題]

次の課題の中から1つを選び、機械設計技術者の立場で、技術面、管理運営面、後進の教育面の視点から、その対応策について1300字から1600字の間にまとめよ。

### 1. 設計ミスをゼロにするための基本姿勢について

今日の設計業務は、慢性工数不足、納期の短縮化、投資効率低下という状況のもと、日程に追われ、完成度の低い図面を出図している。トラブルを起こすべくして起こしているのが現状である。このような条件下にあって、機械設計技術者として、あなたの職場における設計ミスゼロを目指した取り組みに対して、実践すべき方策についてあなたの考えを述べなさい。

### 2. 思考業務の効率化について

管理職の業務は「思考業務」と「ルーチンワーク」の二つに大別できる。製造現場に効率化が求められると同じように、思考業務にも生産性向上は必要なことである。思考業務の生産性向上という面に留意して、あなたの職場の具体的トラブル事例あるいは課題をあげ、効率よく事案を解決するための実践プロセス・方策についてあなたの考えを述べなさい。

### 3. 開発技術力の育成と伝承について

急激な技術革新や市場ニーズの多様化に即応し、優れた製品力で他社をリードしていくには、新技術・新製品の開発技術力の如何に掛かっている。このような経営環境下では、企業の技術力の優位性が大きな要素となる。その基本になるのが開発、設計技術者の個々の持つ技術力であり、それらをどのように育成し伝承しつつ総合力を高めていくか、その実践すべき方策についてあなたの考えを述べなさい。

